

# 2025年度 第1四半期決算

---

## 決算説明会資料

# 2025年1Q（1-3月）業績サマリー



- 売上収益、事業利益とも順調な進捗
- G-OTRの買収一過性要因を除けば **過去最高の事業利益**

単位（億円）	2025年1Q実績	前年比増減	前年比増減率	2025年計画
売上収益	2,751	+227	+9.0%	12,200
事業利益	241	▲8	▲3.2%	1,380
事業利益率	8.7%	▲1.1%	-	11.3%
営業利益	193	▲74	▲27.7%	1,320
当期利益	85	▲113	▲56.9%	815
<b>【除く G-OTR事業】</b>				
売上収益	2,592	+68	+2.7%	11,400
事業利益	269	+20	+8.2%	1,425
事業利益率	10.4%	+0.5%	-	12.5%

## 1Q事業別販売状況

OE (新車用タイヤ)  
REP (市販用タイヤ)  
OHT (オフハイウェイタイヤ)

### ■ タイヤ事業

(乗用車用・トラックバス用など)



### 国内に加え欧州・アジアなど各地域で販売増

販売本数前年伸長率 グローバル合計 110% (OE 108% REP 111%)

OE : 国内での当社納入車種販売増・中国系自動車メーカーの新エネルギー車向け新規納入数拡大

REP : 国内での夏用・冬用タイヤ増、欧州ハイインチ強化、アジアにおける販路開拓などにより大幅な販売増

### ■ OHT事業

(Y-ATG※・Y-TWS・G-OTR)



### 厳しい環境の中、REP強化に注力

Y-ATG, Y-TWS: 販売量前年伸長率 グローバル合計 89% (OE 83% REP 93%)

G-OTR: 販売量前年伸長率 グローバル合計 95%

農業機械用タイヤ(AG) : OEは、関税の不確実性により厳しい状況が続く。REPでは、OEの減少分以上を補うべく、各市場で積極的に販売を推進する。売上収益と利益において前年対比以上の成長を見込む

農業機械用以外(Non-AG) : 産業車両用タイヤは苦戦も、建設車両用タイヤは前年並みを維持  
鉱山車両用タイヤはG-OTRが新たに連結

### ■ MB事業

ホース配管 工業資材



### 利益面ではMIXの良化や構造改革などの内部努力が寄与

ホース配管事業 : 国内建設機械メーカーおよび北米自動車メーカーの需要減

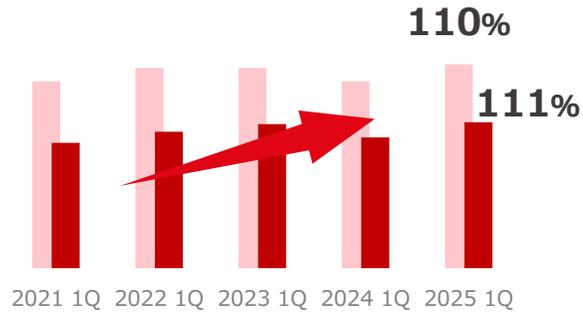
工業資材事業 : コンベヤベルトは国内トップシェアの強みを活かして大手顧客からの安定的な受注を獲得  
航空部品の販売が好調に推移、海洋商品の販売は前年同期の一過性要因の反動減

# 2025年1Q（1-3月）タイヤ販売実績推移

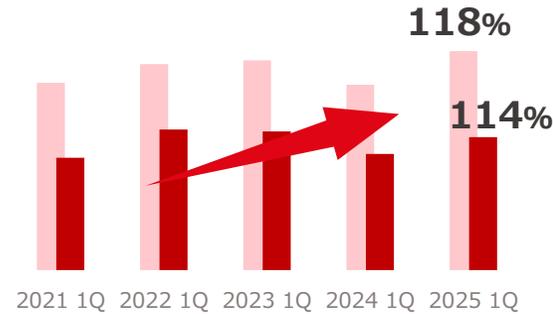


■ : タイヤ事業（乗用車用・トラックバス用など）OE・REP合計販売本数   
 ■ : タイヤ事業（乗用車用・トラックバス用など）REP販売本数  
 %表記はタイヤ事業（乗用車用・トラックバス用など）販売本数実績対前年伸長率（2024年1Q比）

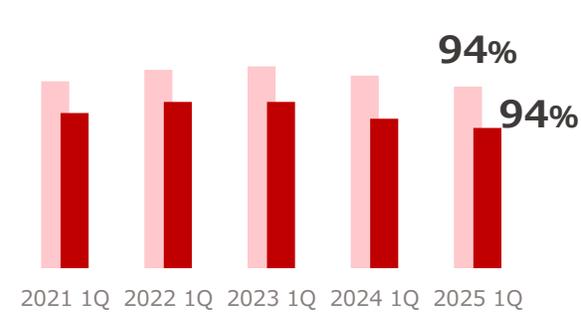
## ◆全体



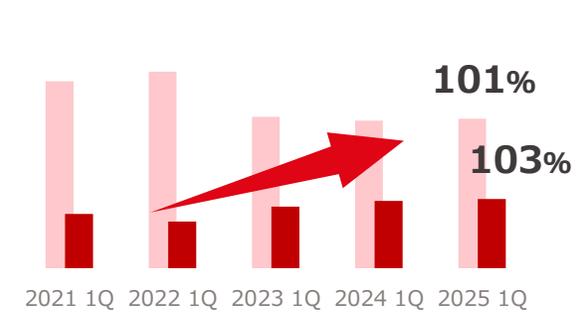
## ◆日本



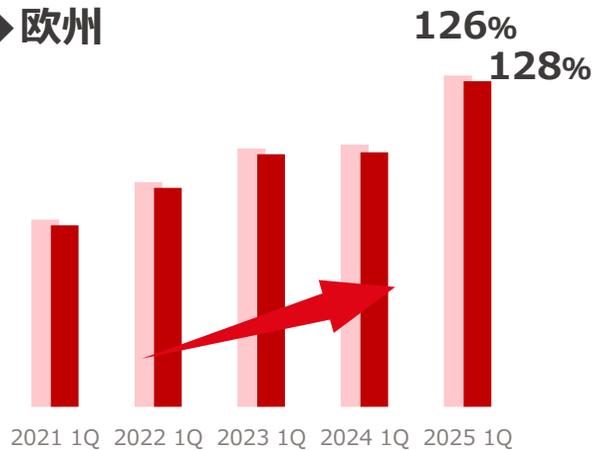
## ◆北米



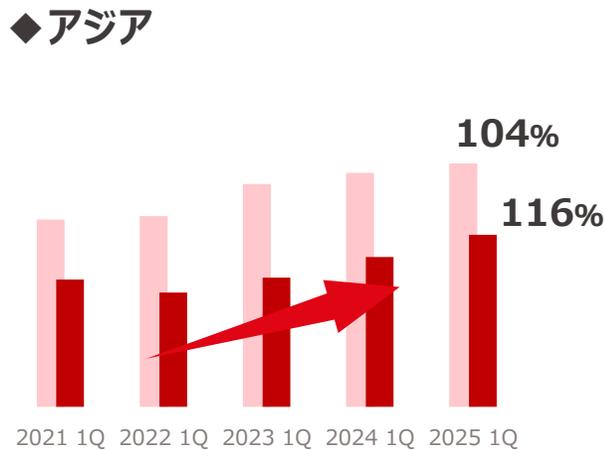
## ◆中国



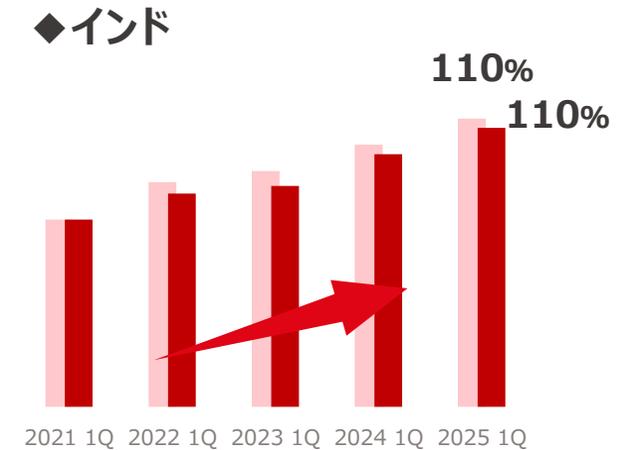
## ◆欧州



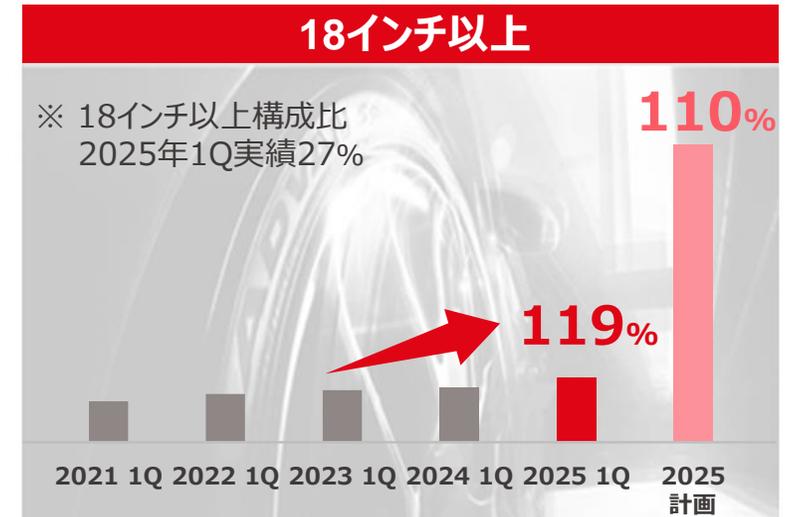
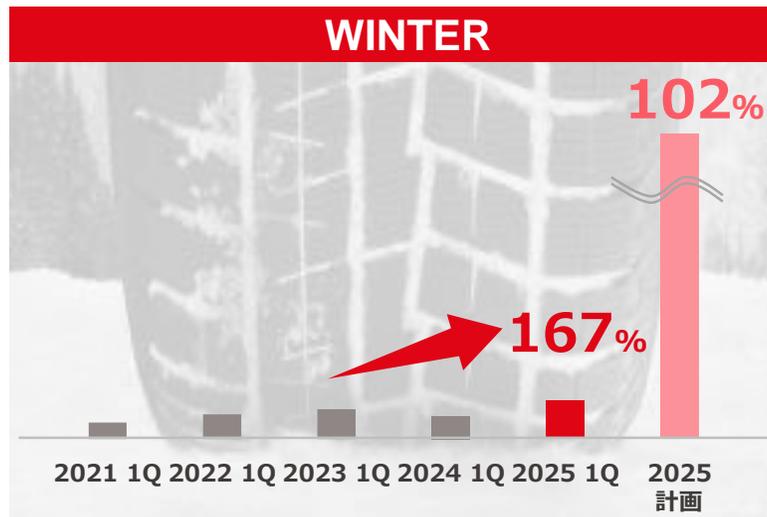
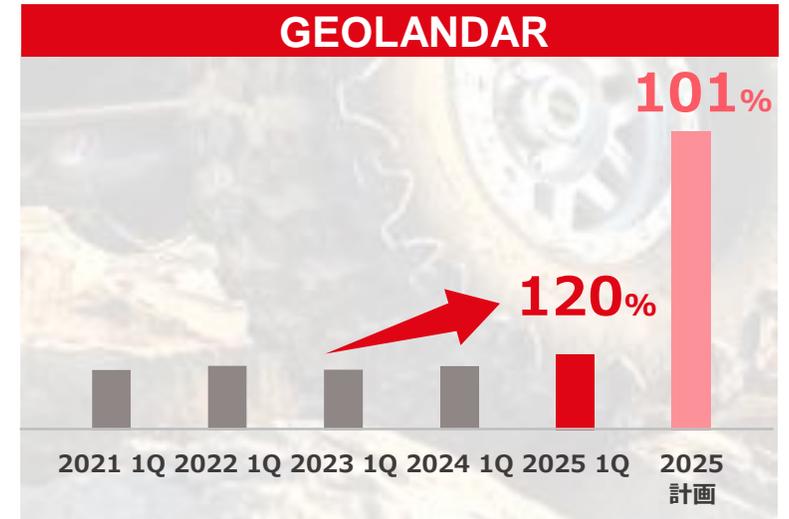
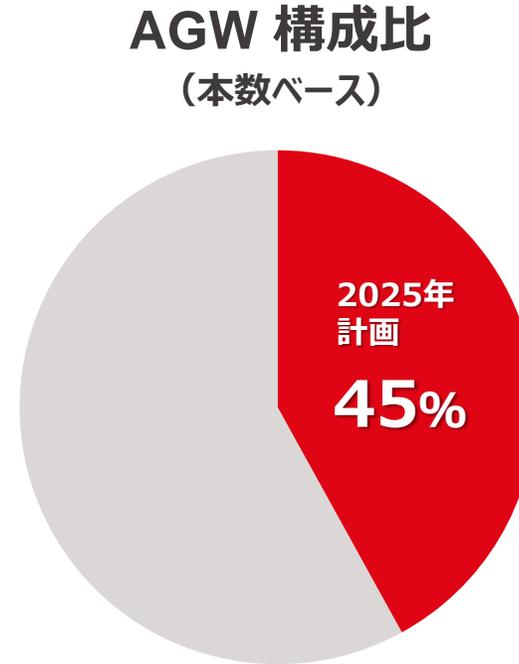
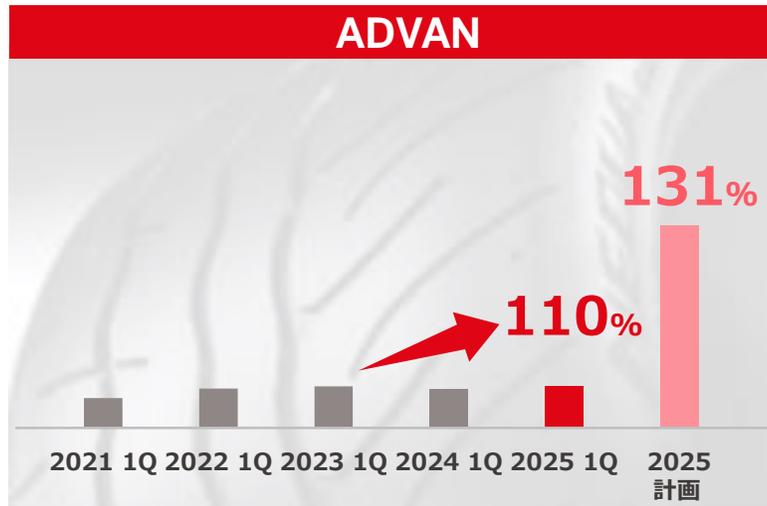
## ◆アジア



## ◆インド



※販売本数実績対前年伸長率（1Q実績および年間計画）



## G-OTR事業2月より連結開始



## メキシコ・中国新工場建設

### ◆メキシコ新工場



2024年夏季時点



2025年4月時点

### ◆中国新工場



2024年夏季時点



2025年5月時点

## 自己株取得について

- 約60億円（2025年2～4月）取得完了
- 昨年取得分約40億円と合わせて約100億円分の消却を前倒し（2025年9月予定→5月末）

## 米国輸入関税影響額について

タイヤ事業	
乗用車用タイヤ	自動車部品として全世界共通税率対象（5月～） 主な輸出国：フィリピン、日本
トラック・バス用タイヤ	国別相互関税対象（7月～） 主な輸出国：日本、タイ
OHT	国別相互関税対象（7月～） 主な輸出国：インド
その他	米国への輸入原材料への関税増額
MB事業	
一部部品	国別相互関税対象（7月～）

2025年年間で 約165億円を想定

### 関税影響は吸収

- 販売価格の見直し
- 販売数量増
- 内部改善（コストダウン）

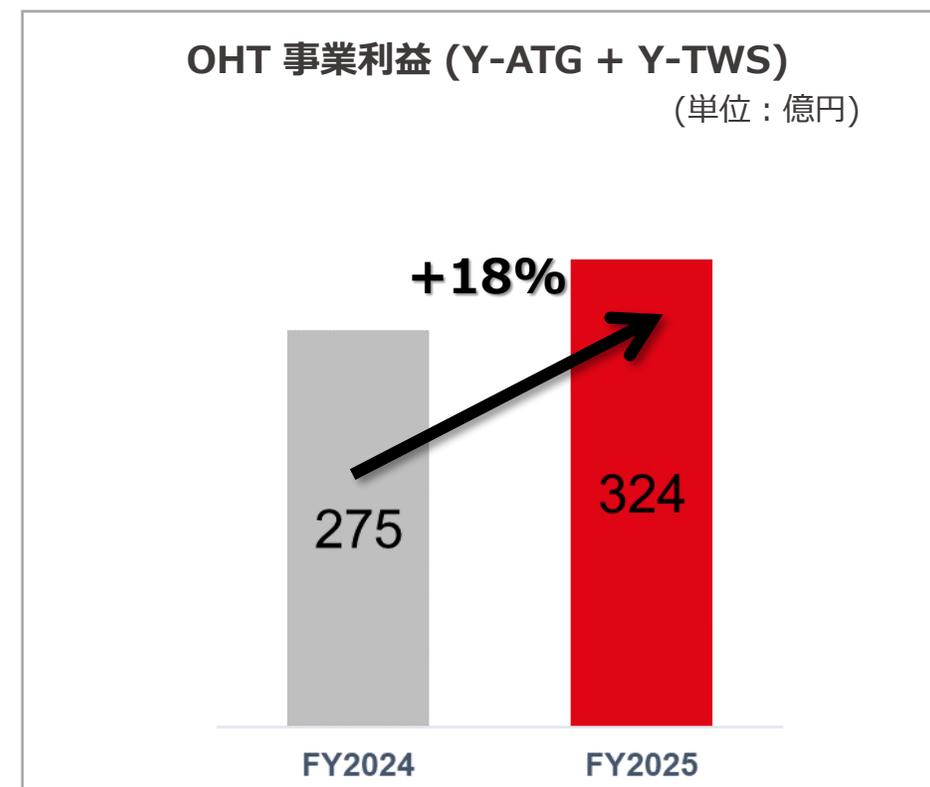
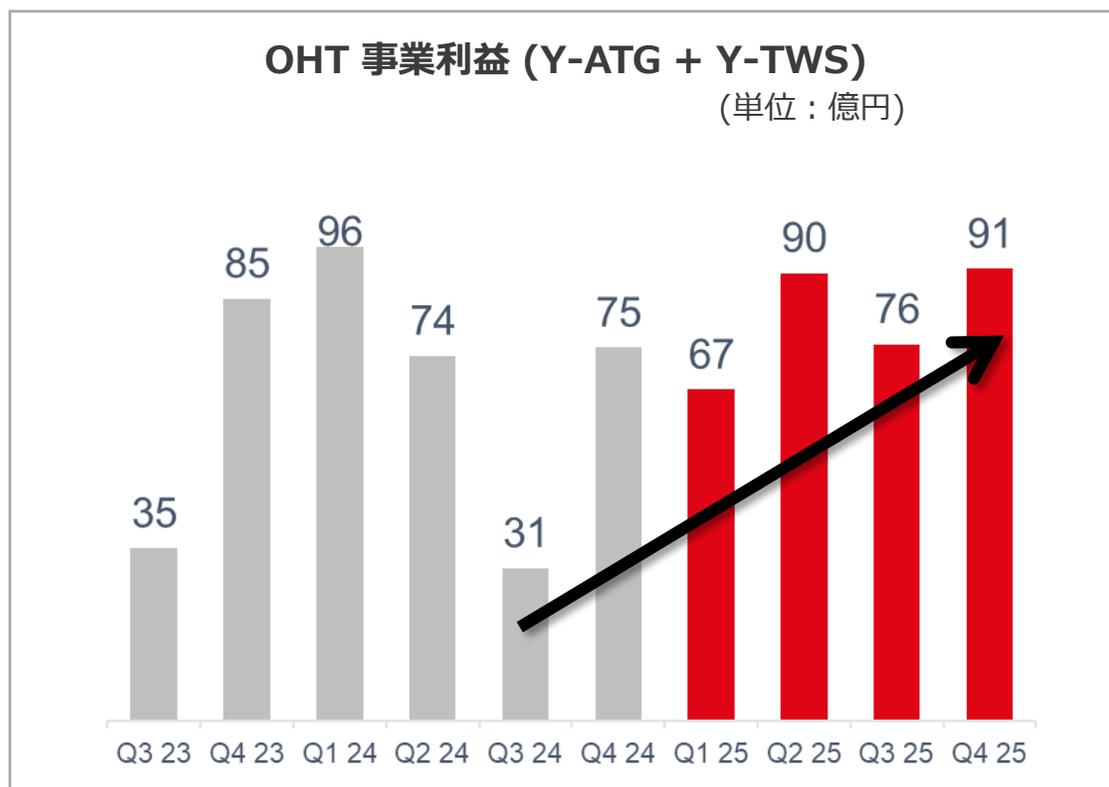
## 2025年年間計画

1Qの順調な進捗を踏まえ、2025年2月の公表値は据え置き

# OHT事業における強い回復



- 厳しい市場環境下でも前四半期比で**着実な利益回復**
- 2025年度の利益は**18%**の改善を見込む
- **REP販売**の拡大を継続して推進
- 構造改革効果で**40億円以上**



# 2025年度 第1四半期 連結業績

# 損益実績 (第1四半期)



為替レート	US\$ 153円	149円(前期)	+4円
	EUR 161円	161円(前期)	▲1円
TSR20※	195円	150円(前期)	+46円 ※SICOM TSR20 1M
WTI	71ドル	77ドル(前期)	▲6ドル

(億円)

	2025年 1-3月	2024年 1-3月	増減	増減率	為替 影響	為替除く 増減	2025年 1-3月 除くG-OTR事業	増減
売上収益	2,751	2,524	+227	+9.0%	+22	+205	2,592	+68
事業利益 ※1 (事業利益率)	241 (8.7%)	249 (9.8%)	▲8 (▲1.1%)	▲3.2%	+4	▲12	269 (10.4%)	+20 (+0.5%)
営業利益 (営業利益率)	193 (7.0%)	268 (10.6%)	▲74 (▲3.6%)	▲27.7%	+4	▲78		
当期利益 ※2	85	198	▲113	▲56.9%				

※1 事業利益 = 売上収益 - (売上原価 + 販売費及び一般管理費)

※2 親会社の所有者に帰属する四半期利益

# 事業別セグメント（第1四半期）



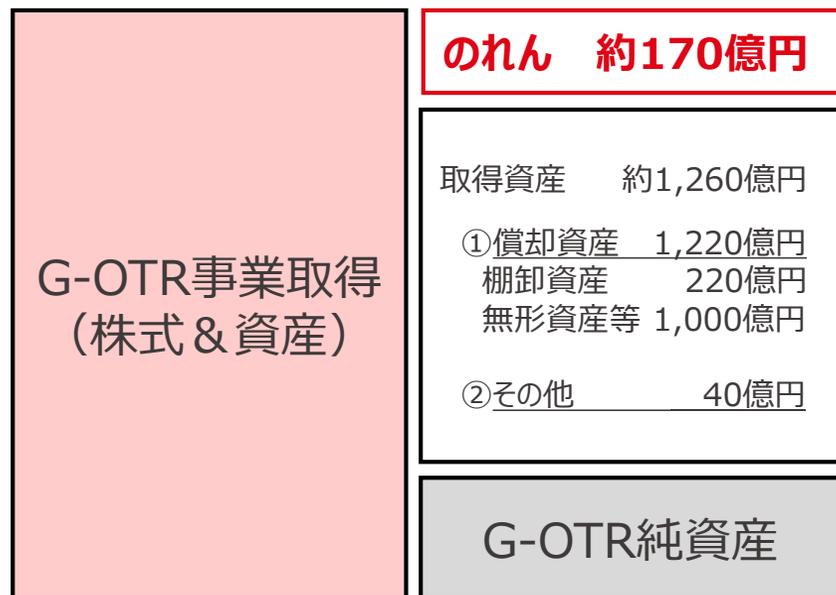
(億円)

		2025年 1-3月	2024年 1-3月	増減	増減率	為替 影響	為替除く 増減	2025年 1-3月 除くG-OTR事業	増減
売上 収益	タイヤ 合計	2,503	2,267	+236	+10.4%	+20	+216	2,344	+77
	(タイヤ)	(1,620)	(1,463)	(+157)	(+10.7%)	(+13)	(+144)	(1,620)	(+157)
	(OHT) ※	(883)	(804)	(+79)	(+9.9%)	(+6)	(+73)	(724)	(▲80)
	MB	230	238	▲8	▲3.2%	+3	▲10	230	▲8
	その他	18	19	▲1	▲7.7%	-	▲1	18	▲1
	合計	2,751	2,524	+227	+9.0%	+22	+205	2,592	+68
事業 利益	タイヤ 合計	222	234	▲11	▲4.9%	+3	▲14	250	+17
	(タイヤ)	(184)	(138)	(+46)	(+33.1%)	(+2)	(+44)	(184)	(+46)
	(OHT) ※	(39)	(96)	(▲57)	(▲59.7%)	(+1)	(▲58)	(67)	(▲29)
	MB	18	14	+5	+34.7%	+1	+4	18	+5
	その他	0	1	▲1	▲91.1%	-	▲1	0	▲1
	セグメント間消去	0	0	▲0	▲78.0%	-	▲0	0	▲0
	合計	241	249	▲8	▲3.2%	+4	▲12	269	+20

※ 顧客及び製品特性の類似性等を踏まえ、従来「YOHT(Y-ATG)」「Y-TWS」としておりました事業のほか、2025年2月に買収を完了いたしました鉦山・建設用車両向けタイヤ事業「G-OTR」を加え、2025年より「OHT」に集約しております。

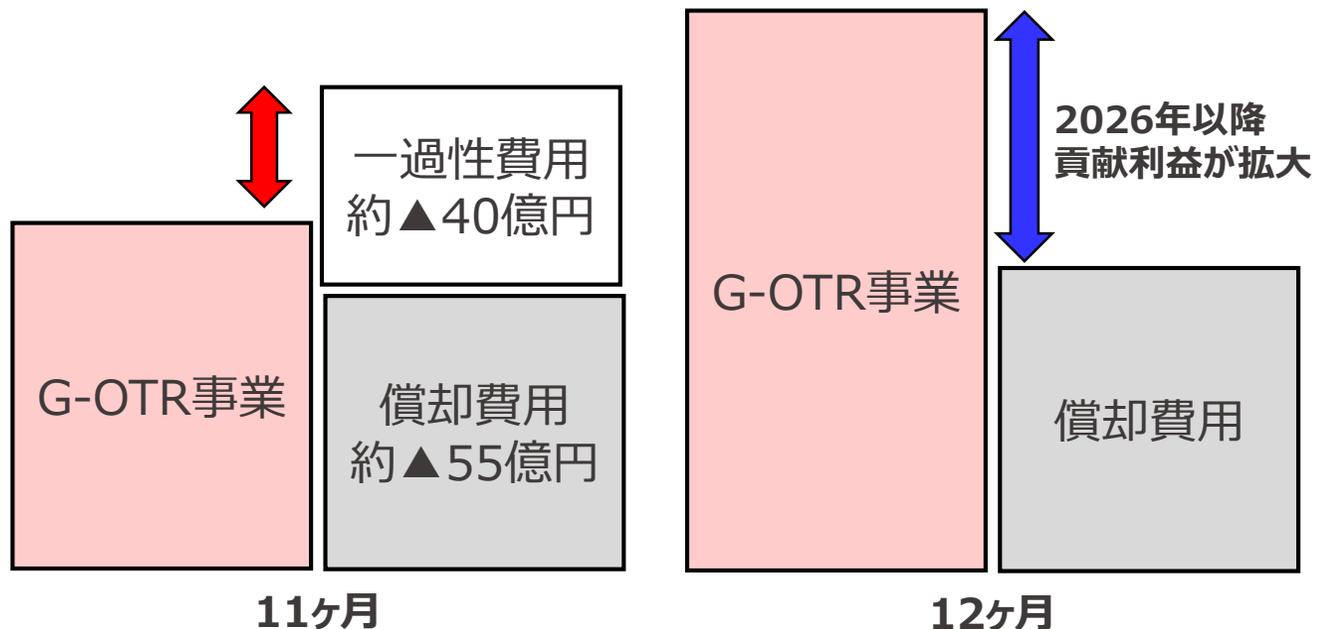
## BS影響イメージ

- 買収時点における受入資産等を公正価値で時価評価
- OTR事業の買収により算出されるのれんは約170億円



## PL影響イメージ

- 2025年：償却費用に加えて、一過性費用の影響が大きいいため買収初年度の事業利益はマイナス。
- 2026年：12ヶ月分の活動利益に加えて、一過性費用がなくなるため、連結事業利益に貢献。



※金額は精査中であり、暫定的な会計処理となります。

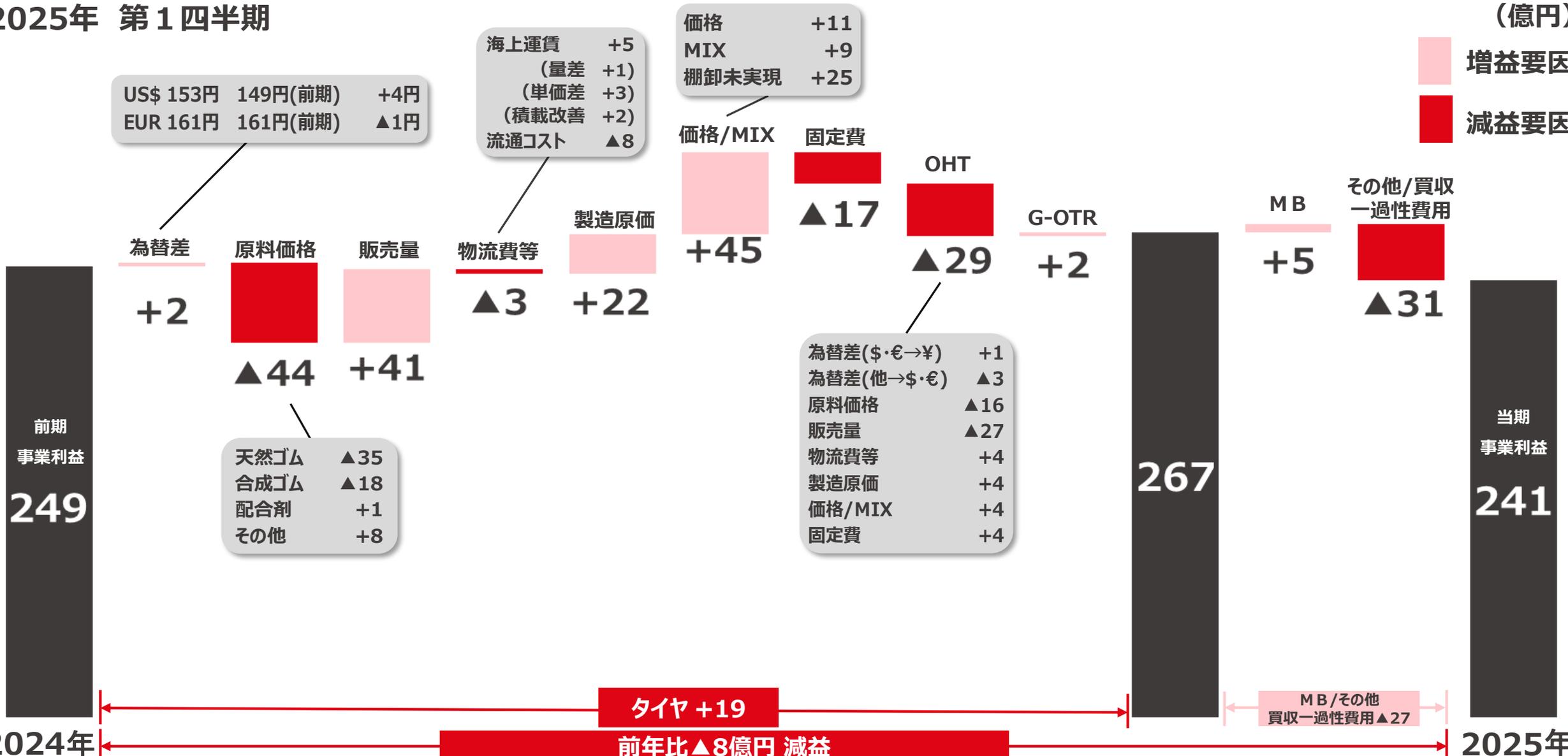
# 事業利益増減要因



2025年 第1四半期

(億円)

増益要因  
減益要因



US\$ 153円 149円(前期) +4円  
EUR 161円 161円(前期) ▲1円

海上運賃 +5  
(量差 +1)  
(単価差 +3)  
(積載改善 +2)  
流通コスト ▲8

価格 +11  
MIX +9  
棚卸未実現 +25

天然ゴム ▲35  
合成ゴム ▲18  
配合剤 +1  
その他 +8

為替差(\$・€→¥) +1  
為替差(他→\$・€) ▲3  
原料価格 ▲16  
販売量 ▲27  
物流費等 +4  
製造原価 +4  
価格/MIX +4  
固定費 +4

# 財務状況（前期末比）



（億円）

	25/3月末	24/12月末	前期末比 増減
流動資産	7,334	7,497	▲163
現金及び現金同等物	894	1,362	▲469
営業債権及びその他の債権	2,757	2,810	▲54
棚卸資産	3,117	2,806	+311
その他の資産	567	518	+48
非流動資産	10,739	9,858	+880
資産合計	18,072	17,355	+717
負債	9,499	8,315	+1,183
資本	8,574	9,040	▲467
負債・資本合計	18,072	17,355	+717
有利子負債（※1）	5,849	4,380	+1,469
自己資本比率（%）	46.9%	51.5%	▲4.6%
D/Eレシオ	0.69	0.49	+0.20
ネットD/Eレシオ	0.58	0.34	+0.25

※1 有利子負債には、「リース負債」を含めておりません。

	(億円)		
	2025年 1-3月	2024年 1-3月	前年比 増減
営業活動によるCF (除 政策保有株式売却益他 課税影響)	▲ 189 (35)	▲ 83	▲ 105
投資活動によるCF	▲ 1,627	▲ 87	▲ 1,540
フリー CF	▲ 1,816	▲ 171	▲ 1,645
財務活動によるCF	1,364	60	+ 1,304
現金同等物の期末残高	894	923	▲ 29

※政策保有株式売却益他 課税影響…政策保有株式売却などによる納税額増加分

# 2025年度 業績予想

# 2025年度 業績予想 (前回予想から変更なし)



## 2025年度4月以降 想定

為替レート	US\$ 140円	148円(前回)	▲8円
	EUR 161円	155円(前回)	+6円
TSR20※	169ㇿ	157ㇿ(前回)	+12ㇿ ※SICOM TSR20 1M
WTI	63ドル	73ドル(前回)	▲10ドル

	(億円)					
	2025年 通期予想	2024年 実績	増減	増減率	2025年 前回予想	前回比 増減
売上収益	12,200	10,947	+1,253	+11.4%	12,200	-
事業利益 ※1	1,380	1,344	+36	+2.7%	1,380	-
(事業利益率)	(11.3%)	(12.3%)	(▲1.0%)		(11.3%)	-
営業利益	1,320	1,192	+128	+10.8%	1,320	-
(営業利益率)	(10.8%)	(10.9%)	(▲0.1%)		(10.8%)	-
当期利益 ※2	815	749	+66	+8.8%	815	-
ROE (%)	9.2%	9.2%	+0.0%		9.2%	-

	(億円)					
	2025年 上期予想	2024年 実績	増減	増減率	2025年 前回予想	前回比 増減
売上収益	5,750	5,253	+497	+9.5%	5,750	-
事業利益 ※1	475	546	▲71	▲13.0%	475	-
(事業利益率)	(8.3%)	(10.4%)	(▲2.1%)		(8.3%)	-
営業利益	385	563	▲178	▲31.6%	385	-
(営業利益率)	(6.7%)	(10.7%)	(▲4.0%)		(6.7%)	-
当期利益 ※2	195	466	▲271	▲58.1%	195	-

※1 事業利益=売上収益 - (売上原価+販売費及び一般管理費)

※2 親会社の所有者に帰属する当期利益

# 事業別セグメント (通期)

(前回予想から変更なし)



(億円)

		2025年 予想	2024年 実績	増減	増減率	2025年 前回予想	前回比 増減
売上 収益	タイヤ 合計	11,090	9,809	+1,281	+13.1%	11,090	—
	(タイヤ)	(7,130)	(6,895)	(+235)	(+3.4%)	(7,130)	—
	(OHT) ※	(3,960)	(2,914)	(+1,046)	(+35.9%)	(3,960)	—
	MB	1,030	1,052	▲22	▲2.1%	1,030	—
	その他	80	86	▲6	▲7.0%	80	—
	合計	12,200	10,947	+1,253	+11.4%	12,200	—
事業 利益	タイヤ 合計	1,279	1,272	+7	+0.6%	1,279	—
	(タイヤ)	(1,000)	(997)	(+3)	(+0.3%)	(1,000)	—
	(OHT) ※	(279)	(275)	(+4)	(+1.4%)	(279)	—
	MB	96	86	+10	+11.9%	96	—
	その他	5	▲14	+19	—	5	—
	セグメント間消去	—	0	▲0	—	—	—
	合計	1,380	1,344	+36	+2.7%	1,380	—

※ 顧客及び製品特性の類似性等を踏まえ、従来「YOHT(Y-ATG)」 「Y-TWS」としておりました事業のほか、2025年2月に買収を完了いたしました鉦山・建設用車両向けタイヤ事業「G-OTR」を加え、2025年より「OHT」に集約しております。

# 事業別セグメント（上期）

（前回予想から変更なし）



（億円）

		2025年 予想	2024年 実績	増減	増減率	2025年 前回予想	前回比 増減
売上 収益	タイヤ 合計	5,200	4,696	+504	+10.7%	5,200	—
	（タイヤ）	(3,240)	(3,121)	(+119)	(+3.8%)	(3,240)	—
	（OHT）	(1,960)	(1,575)	(+385)	(+24.4%)	(1,960)	—
	M B	510	516	▲6	▲1.1%	510	—
	その他	40	42	▲2	▲3.7%	40	—
	合計	5,750	5,253	+497	+9.5%	5,750	—
事業 利益	タイヤ 合計	437	517	▲80	▲15.5%	437	—
	（タイヤ）	(325)	(348)	(▲23)	(▲6.6%)	(325)	—
	（OHT）	(112)	(169)	(▲57)	(▲33.8%)	(112)	—
	M B	41	34	+7	+21.1%	41	—
	その他	▲3	▲5	+2	—	▲3	—
	セグメント間消去	—	0	▲0	—	—	—
合計	475	546	▲71	▲13.0%	475	—	

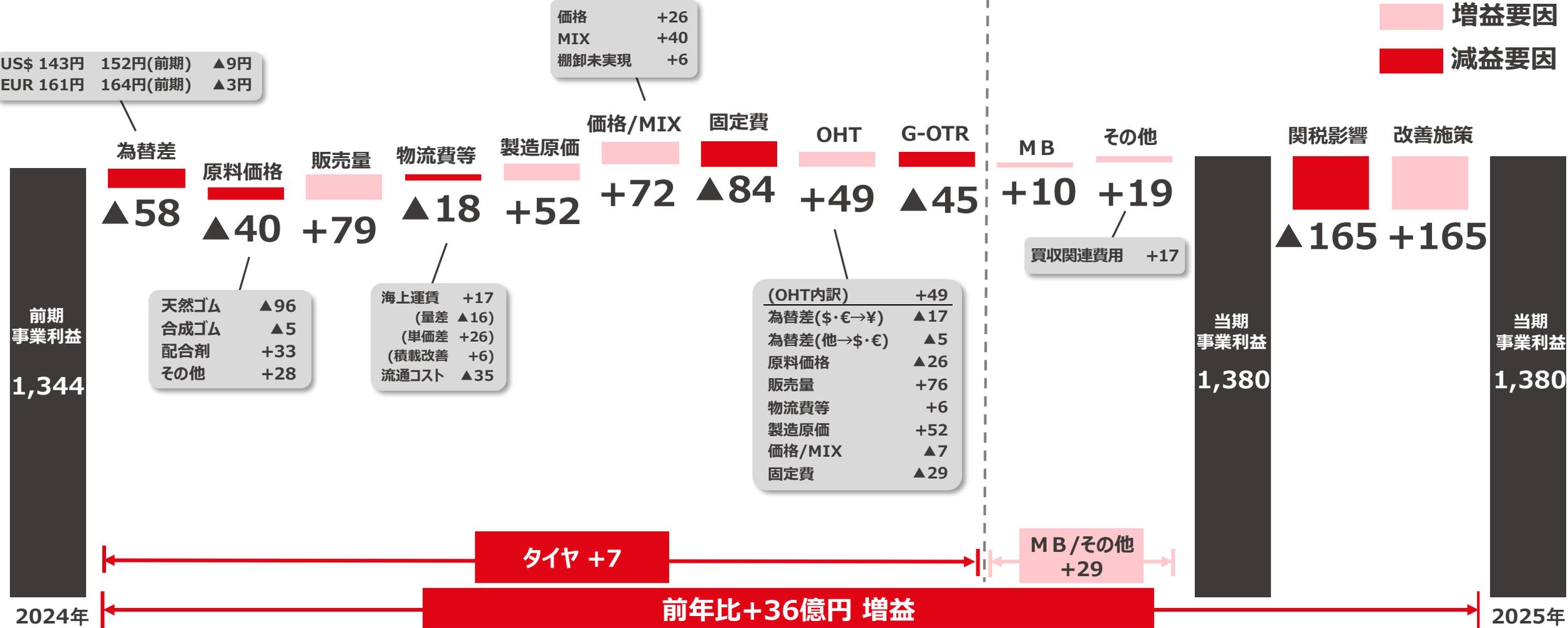
# 事業利益増減要因 (通期)



2025年 (通期予想)

(億円)

増益要因  
減益要因



	為替差	原料価格	販売量	物流費等	製造原価	価格/MIX	固定費	OHT	G-OTR	MB	その他	合計	関税影響	改善施策	合計
前回予想	▲76	▲24	+77	▲18	+50	+47	▲51	+49	▲45	+10	+19	+36	-	-	+36
前回比	+18	▲16	+2	+1	+2	+26	▲32	-	-	-	-	-	▲165	+165	-

# 事業利益増減要因 (上期)



2025年 (上期予想)

(億円)

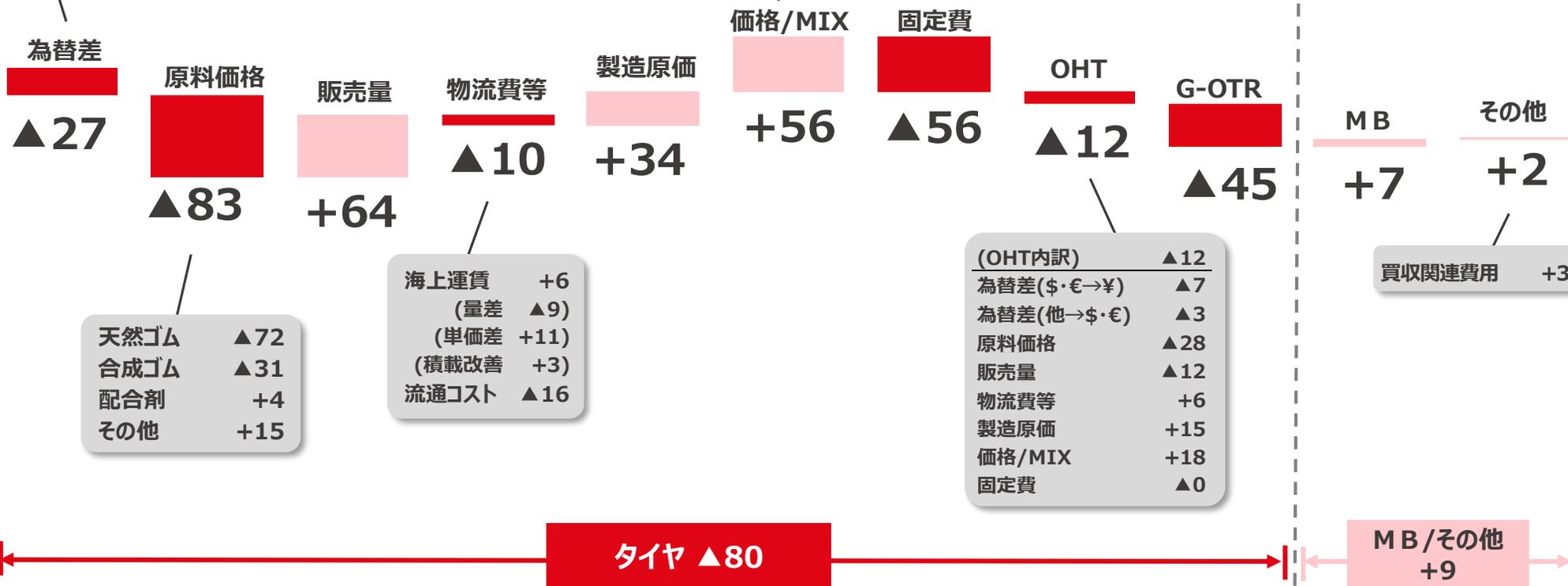
増益要因  
減益要因

US\$ 146円 152円(前期) ▲6円  
EUR 161円 165円(前期) ▲4円

価格 +26  
MIX +19  
棚卸未実現 +11

前期  
事業利益  
546

当期  
事業利益  
475



天然ゴム ▲72  
合成ゴム ▲31  
配合剤 +4  
その他 +15

海上運賃 +6  
(量差 ▲9)  
(単価差 +11)  
(積載改善 +3)  
流通コスト ▲16

(OHT内訳) ▲12  
為替差(\$・€→¥) ▲7  
為替差(他→\$・€) ▲3  
原料価格 ▲28  
販売量 ▲12  
物流費等 +6  
製造原価 +15  
価格/MIX +18  
固定費 ▲0

買収関連費用 +3

2024年

2025年

	為替差	原料価格	販売量	物流費等	製造原価	価格/MIX	固定費	OHT	G-OTR	MB	その他	合計
前回予想	▲42	▲66	+35	▲12	+29	+54	▲20	▲12	▲45	+7	+2	▲71
前回比	+15	▲17	+29	+2	+5	+2	▲36	-	-	-	-	-

## 将来見通しに関する注意事項

この資料に含まれている将来に関する見通しや予測は、現在入手可能な情報を基に当社の経営者が判断したものです。実際の成果や業績は、さまざまなリスクや不確定な要素により、記載されている内容と異なる可能性があります。

# (ご参考) タイヤ販売前年伸長率



## ■ タイヤ事業（乗用車用・トラックバス用など）地域別販売本数前年伸長率

	2025年1Q実績（1-3月）		
	合計	OE	REP
日本	118%	123%	114%
北米	94%	94%	94%
欧州	126%	68%	128%
中国	101%	100%	103%
アジア	104%	82%	116%
インド	110%	105%	110%
その他	122%	-	122%
合計	110%	108%	111%

2025年間計画		
合計	OE	REP
102%	103%	101%
103%	100%	104%
110%	63%	111%
102%	96%	110%
100%	88%	105%
114%	113%	114%
100%	-	100%
103%	99%	104%

地域別構成比	
2025年1Q	2025年間計画
39%	39%
17%	18%
9%	8%
13%	14%
9%	9%
4%	5%
8%	8%
100%	100%

## ■ OHT販売量前年比伸長率※

	2025年1Q実績（1-3月）		
	合計	OE	REP
Americas	90%	86%	92%
EMEA	86%	80%	89%
APAC	112%	95%	121%
合計	89%	83%	93%

2025年間計画		
合計	OE	REP
107%	101%	110%
106%	101%	108%
129%	108%	136%
108%	102%	111%

## ■ 農業機械用REP需要対前年比

	2025年1Q
北米	約85%
欧州	約88%

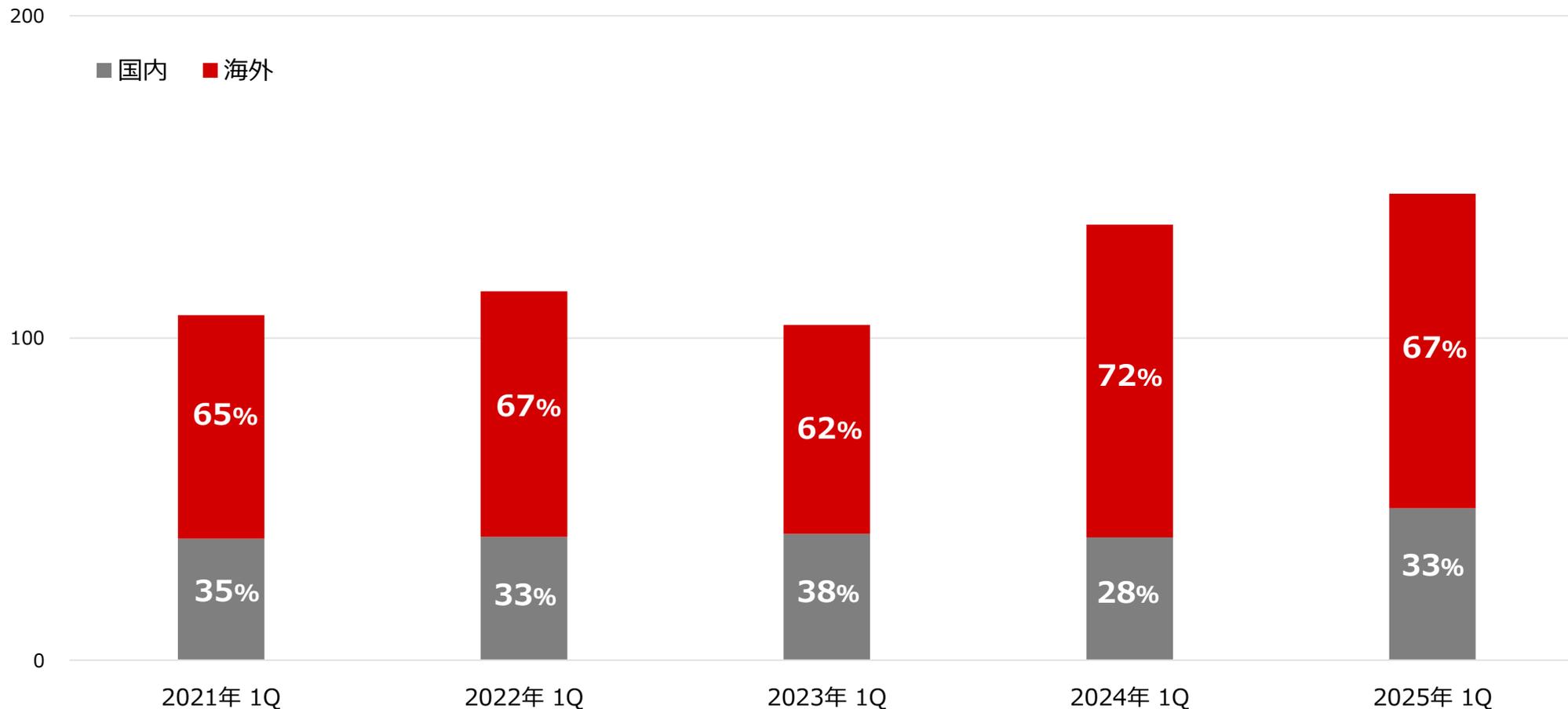
※当社推定

※ Y-ATG・Y-TWSの販売量合算の前年比（G-OTR事業を除く）

# (ご参考) タイヤ生産ゴム量実績



## 横浜ゴムグループ全体生産ゴム量実績



(単位：千トン)

	2021年 1Q	2022年 1Q	2023年 1Q	2024年 1Q ※1	2025年 1Q ※2
国内	38	38	39	38	47
海外	69	76	65	97	98
合計	107	114	104	135	145

※1 Y-TWS連結開始 (2023年2Qより連結)

※2 G-OTR連結開始 (2025年1Qより連結)

「第4回日経統合報告書アワード」で優秀賞を受賞



サステナビリティサイト「統合報告書2024」  
[https://www.y-yokohama.com/sustainability/information/backnumber\\_report/](https://www.y-yokohama.com/sustainability/information/backnumber_report/)



